

補助金の基本的な考え方（適正化の視点）

①公益性に関する視点

- 受益者が特定の者に偏っているなど、町民間に不公平が生じていないか。
- 町の政策目的（総合計画等の施策内容や方向性）と合致しているか。

②必要性に関する視点

- 事業活動の目的や内容等が社会情勢や町民ニーズに合致しているか。
- 行政と住民の役割分担の中で、真に補助すべき事業・活動であるか。

③有効性に関する視点

- 補助金額に見合う効果が期待できるか。
- 町が事業を行う場合と比較して、迅速性や専門性、経費面においてメリットがあるか。

④適正性に関する視点

- 補助金の支出根拠となる補助要綱等が整備され、補助金の目的、対象事業、対象経費及び補助率等が妥当かつ明確なものとなっているか。